

あなたのマナーが感染を防ぎます

症状のある人が他の人にうつさないために
咳(せき)エチケットを守りましょう!

インフルエンザは主に、感染者の咳やくしゃみを吸い込むことで感染します。
感染が疑われるときは、マスクを着用し、他人にうつさない気遣いをしましょう。

一人ひとりのマナーが、感染拡大を防止する最大のカギになります。

「もしや・・・」と感じたら、咳エチケットの実践を!
多くの人と接するような場所ではマスクを着用し、
外出後はうがいと手洗いを忘れずに。

咳やくしゃみの飛散防止には、不織布製マスクが有効です。

マスクは、説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。

熱や咳、くしゃみの症状があるときは、不要不急の外出は控えましょう。

周囲の人からなるべく離れてください。咳やくしゃみのしぶきは、約2メートル飛ぶと言われていいます。

感染拡大を防ぐために
マスクの着用を

咳やくしゃみが出ている間は、マスクを着用しましょう。

使用後のマスクは放置せず、ゴミ箱に捨てましょう。

咳やくしゃみをするときは、他の人から顔をそらせ、ティッシュなどで口と鼻をおおきましょう。

マスクをしていない場合は、ティッシュなどで口と鼻をおおうことが大切です。使ったティッシュはすぐゴミ箱へ捨てましょう。

咳やくしゃみを手でおおったら、手を石けんでていねいに洗いましょう。

新型インフルエンザに関する相談窓口

(平日の午前9時～午後5時)

豊川保健所 ☎86♦3177 / 保健センター ☎67♦1151